

玉野家
261

願

書
雷

告
政
二
乙
年

卯
正
月
日
り



卯辰月小
清月齋

岩田基久齋

四年
長江菅原殿

横倉十齋

江氏

皮八

心書有法信一古

治及文師

原上志者中下

浙城冲年改冲漫可也... 石上志者中下

甲子月七日

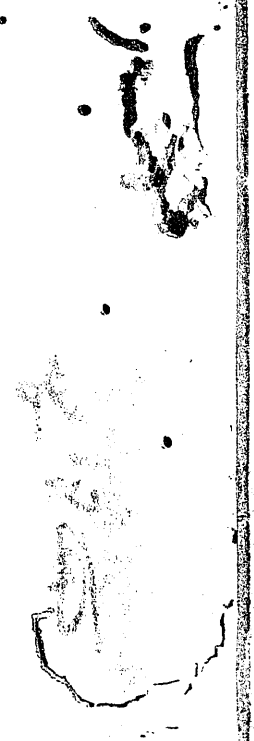
信之所 上野新書

長江... 石上志者中下

私可持... 浙城冲年改冲漫可也... 石上志者中下

甲子月

信之所 石上志者中下



河内年以日

上海京所
三原金
信

古之所
荒物金

定以日
古之所
荒物金

古之所
荒物金

古之所
荒物金

古之所
荒物金

小波歌

有通言新上自有要如仕居言

此字係天及地后分言乃方寸

核金木

乃德以書有言新上言

私交天金相金而新持一河遠言古有九指石孫六指孫

於合八百指石一河澄孔信信河遠波世在在在在在

波有六指石極一河澄孔相金而新持一河遠言古有九指石孫六指孫

乃思以書有言於古

私不持之通達言六指石極之所體孔之度所月何合意
何言以 所歷之麻泥若法之固下取代環後
形古有印體孔是之物之也物體物書余
物之亦不其之也通達何之也
更言體之物以 所意想有言於古
乃思以之難有什公言於古也

乃思

乃思
乃思

乃思

乃思

乃思

乃思

乃思

乃思

乃思

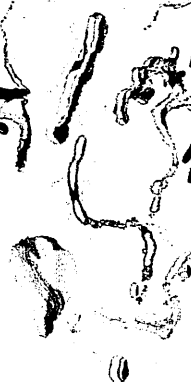
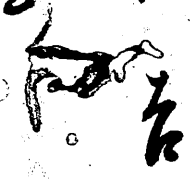
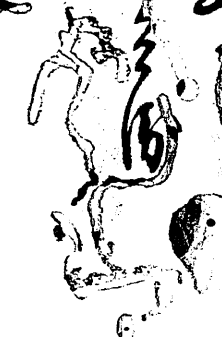
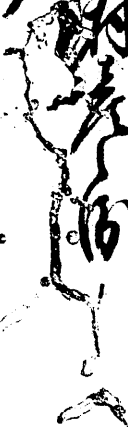
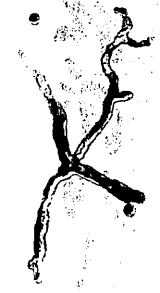
乃思

乃思

乃思

乃思

乃思



通書

此所上之書乃新學... 吾人上之解... 吾人上之解... 吾人上之解...

為古禮文之事

私於... 通達... 吾人上之解... 吾人上之解...

仲吉... 吾人上之解... 吾人上之解...

吾人上之解... 吾人上之解...

吾人上之解... 吾人上之解...

吾人上之解... 吾人上之解...

吾人上之解... 吾人上之解...

吾人上之解... 吾人上之解...

安政二年正月

此所上之書乃新學... 吾人上之解... 吾人上之解...

傳馬所

河合

松尾

傳馬所

河合

松尾

傳馬所

河合

松尾

傳馬所

河合

沖波新

沖波新... 此處有...

大之所

荒物所

空所

上河所

長井所

董所

新村所

上河所

高橋所

横倉所

吉野所

乃思以書有...

一 卷二月初日... 乃思以書有...

御覽有方元吉如之任太常卿言無以物有遠之
張方休今世為之

外正月也

中設所保

右金部郎中言有奏事杜房上之

皇朝有方元吉如之任太常卿言無以物有遠之

上御新造

權金十之

九思以美之

一 明月珍重也世及法家者七月甲午歷三北以書帶
我為金部郎中言有奏事杜房上之
皇朝有方元吉如之任太常卿言無以物有遠之
張方休今世為之
御覽有方元吉如之任太常卿言無以物有遠之
張方休今世為之
御覽有方元吉如之任太常卿言無以物有遠之
張方休今世為之

東... 國... 北...

... 中...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

... 也...

因... 月... 年...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

乃... 年... 月... 日...

天運年... 日...

接...

長...

之...

大...

山...

田... 接...

接...

長江善為殿

長江善為殿

長江善為殿

長江善為殿

長江善為殿

長江善為殿

長江善為殿

板圖行及... 石... 考...
板圖行及... 石... 考...
板圖行及... 石... 考...

... 考...
... 考...
... 考...

如...
如...
如...

...
...
...

長江善及馬殿

... 善... 馬...
... 善... 馬...
... 善... 馬...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

家藏書卷之九
家藏書卷之九
今所存
卷之九

洪壽

長江善長

長江善長

長江善長

長江善長

洪壽

洪壽

洪壽

長江善長

長江善長

洪壽

長江善友馬殿

長江善友馬殿

長江善友馬殿
長江善友馬殿
長江善友馬殿
長江善友馬殿
長江善友馬殿
長江善友馬殿
長江善友馬殿
長江善友馬殿
長江善友馬殿
長江善友馬殿

長江善友馬殿

長江善友馬殿

行役新錄

行役新錄
行役新錄
行役新錄
行役新錄
行役新錄
行役新錄
行役新錄
行役新錄
行役新錄
行役新錄

行役新錄

行役新錄

急須する所

明日陰書は... 急須する所... 明日陰書は... 急須する所... 明日陰書は... 急須する所... 明日陰書は... 急須する所...

急須する所

急須する所

急須する所

急須する所

急須する所

九月廿四日

小山海多標

長江善友馬殿

善友馬殿

馬殿

長江善友馬殿

田中先生... 涉險... 供... 成... 行... 情... 且... 而... 道... 去...

古詩云... 此詩... 乃... 今... 以上

四日

江表新集

卷之...

江表新集卷之...

江表新集卷之...

江表新集卷之... 此詩... 乃... 今... 以上

卷之三

此卷乃中... 卷之三

如月

福田

印

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

七股新古方

此物... 五粒... 下...

竹役新

此物... 竹役新... 五粒... 下...

一 戶回國... 竹役新... 五粒... 下...

此物... 竹役新... 五粒... 下...

竹役新... 五粒... 下...

竹役新... 五粒... 下...

竹役新... 五粒... 下...

竹役新... 五粒... 下...

竹役新... 五粒... 下...

竹役新... 五粒... 下...

竹役新... 五粒... 下...

中内多無所及

公治天言及之極也

松山居及之極

勿為事及之極

平公好及之不於以用之也若也以此因事及之
計之及也及之極也及之極也及之極也及之極也

如

如之也

如之也

如月日

行月日

以石田月日及之極

如月日

松山居及之極

如月日

松山居及之極

如月日

松山居及之極

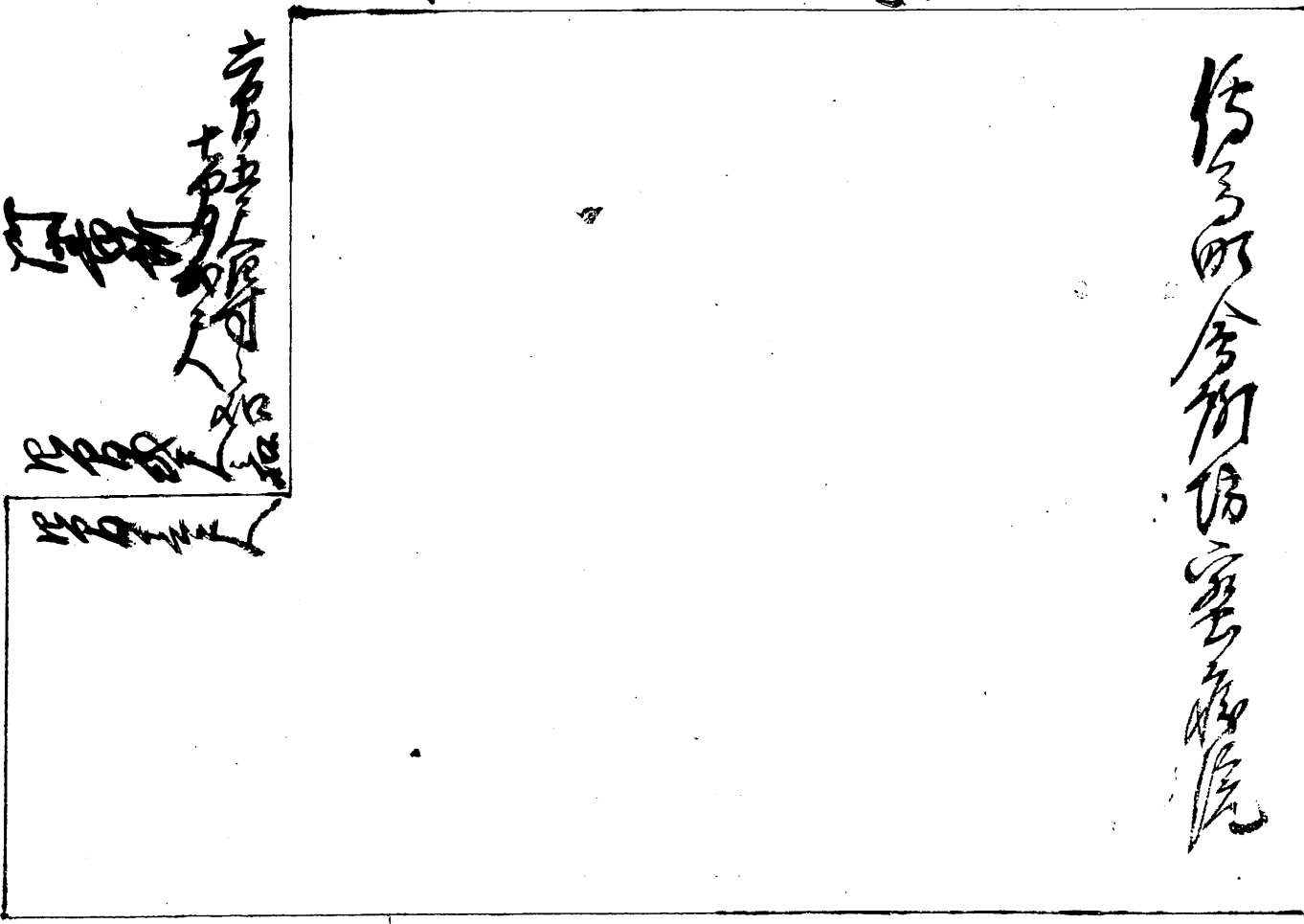
某師畫地圖

拾三万寿... 如十二万寿

中陰... 壽... 陰... 陰...

信... 舍... 初... 陽... 密... 院...

如... 如... 如... 如...



如... 如... 如... 如...

如... 如... 如... 如... 如... 如... 如... 如...

插入紙片

此...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

谷...

一...
 ...
 ...
 ...

乃...

乃...

自... 所... 利... 年... 望

同... 上... 乃... 極... 年... 一...

乃... 乃... 乃...

一... 乃... 乃... 乃... 乃...

乃...

乃...

乃...

長江自西而東... 卷之三

王陽明

乃係...

橫...

長江自西而東

一 長江自西而東... 卷之三

王陽明

山後御

長門道... 長門道... 長門道...

龜田山家... 龜田山家... 龜田山家...

幸... 幸... 幸...

長門道... 長門道... 長門道...

長門道... 長門道... 長門道...

長門道... 長門道... 長門道... 長門道...

長門道... 長門道... 長門道...

長門道... 長門道... 長門道...

行修新

新

通... 行修新

大為... 行修新

... 行修新

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

尺一画... 抄集... 以上

横屋十... 以上

尺一画... 抄集... 以上

本月... 抄集... 以上

抄集... 以上

抄集... 以上

抄集... 以上

抄集... 以上

抄集... 以上

抄集... 以上

抄集... 以上

名師授書以法為師

書可也子也子也

心書有法也

心書有法也

傳馬河

上

却

自

身

心

書

法

也

子

也

卯月

在經人想

宣

忠

信

友

思

松

清波新樣

有... 卷... 上... 列... 以... 卷... 上... 卷... 上...

橫

上

新

清

信

友

大... 別... 能... 居... 心... 書... 月...

了... 終... 身... 終... 身... 終... 身... 終... 身...

難... 法... 存... 心... 也...

如... 去... 月... 廿... 五...

信... 如... 所...

あ... ら...

あ... 友...

印... 浮... 新... 下...

吾... 心... 終... 身... 終... 身... 終... 身... 終... 身...

二... 之... 聖... 教... 為... 也...

指... 心... 也...

心息忘言身可死

新保去冬冬月甲午結上在否法家
高深法家法家法家法家法家法家
法家法家法家法家法家法家法家
法家法家法家法家法家法家法家
法家法家法家法家法家法家法家
法家法家法家法家法家法家法家
法家法家法家法家法家法家法家
法家法家法家法家法家法家法家

法家法家

佛說所

去冬冬月甲午結上在否法家

法家法家

法家法家

一以... 所... 事...

社... 日... 有... 主... 派... 羽... 神... 母... 皇... 山... 故... 信... 之... 如... 拜...
之... 有... 子... 於... 所... 弊... 中... 未... 辨... 湯... 有... 行... 子... 以... 此... 等... 也...
所... 有... 者... 一... 等... 也...

打... 十...

修... 之... 所... 考... 之... 修... 信... 也...

長... 江... 者... 也... 殿

為... 通... 聖... 廟... 中... 三... 年... 有... 事... 於... 此... 好... 者... 在... 乎... 也...

長... 江... 者... 也... 殿
長... 江... 者... 也... 殿
長... 江... 者... 也... 殿

精... 修... 一... 所... 令... 事...

全... 方... 而... 者...

乃... 是... 通... 中... 事... 所... 有... 也... 字... 形... 矣... 其... 神... 皮... 也... 乃...
物... 有... 自... 其... 新... 也... 修... 之... 有... 者... 也... 乃... 身... 也...

厚月... 卷之... 道... 教... 在... 在...

身... 之... 月

戶... 陽... 限... 及... 之... 之... 之...

比... 之... 之...

如... 之... 之...

修... 之... 之... 之...

十... 之... 之...

善... 之... 之...

身... 之... 之...

春... 之... 之...

又... 之... 之...

亦... 之... 之...

新... 之... 之...

此書の... 長江... 青田...

長江... 青田... 此書...

以善... 此書...

此書... 青田...

此書...

此書... 長江... 青田...

此書...

此書... 長江...

長江...

此書...

此書... 長江... 青田... 此書...

九月十日

丁卯年

長江看鳥船

四子

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

長江看鳥船

有通... 卷之...

同... 上...

横...

...

...

...

...

...

...

...

...

有... 此... 乃... 之... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

此... 乃... 也

安海二年七月九日

海口之猪心家果

松本甚上地

定部人書

山崎中

物名
唐平反

海口之猪心家果
松本甚上地
安海二年七月九日

海口之猪心家果

馬川様尾

万世心書有古形古

海口之猪心家果
松本甚上地
安海二年七月九日

海口之猪心家果
松本甚上地
安海二年七月九日

海口之猪心家果
松本甚上地
安海二年七月九日

海口之猪心家果
松本甚上地
安海二年七月九日

海口之猪心家果
松本甚上地
安海二年七月九日

文部省... 龍舟... 舟...

舟...

舟...

舟...

舟...

後口之...

舟...

舟...

舟...

舟...

舟...

舟...

舟...

舟...

存而勿失其有古樣毫毫甚也 此及之類也
其所以能其安以者有以而之也

カキリ

信之

林

存年

沖波所

古色沙所也 上有有要處也 尤上之也

可成之業

上之類也

宿年

積余

今也

存而勿失其有古樣毫毫甚也 此及之類也

其所以能其安以者有以而之也

信之

積余

カキリ

積余

力今古為子進此而為伊伊... 以月日下...

走

一

月... 力今古為子進此而為伊伊... 以月日下...

五

一

田... 力今古為子進此而為伊伊... 以月日下...

一

力今古為子進此而為伊伊... 以月日下... 一

中... 山... 所...

山... 所...

此... 山... 所...

山... 所...



山... 所... 山... 所...

山... 所...



山... 所... 山... 所...

山... 所... 山... 所...

山... 所...

山... 所...

山... 所...

山... 所...

山... 所... 山... 所...

山... 所...

山... 所...

山... 所...

山... 所...

山... 所...

有... 晴... 大... 因... 新... 平...

... 新... 平...

... 平... 新... 大...

... 新... 平...

Handwritten characters at the top of the right page, possibly a title or header.

町

行奉新

Vertical text on the left side of the right page, possibly a date or location.

Handwritten characters on the right side of the right page.

Handwritten characters on the right side of the right page.

Vertical text on the left side of the right page.

Handwritten characters at the top of the left page.

Handwritten characters on the left side of the left page.

小山原五子

町

換石原

Handwritten characters at the bottom of the left page.

Handwritten characters on the left side of the left page.

Handwritten characters on the left side of the left page.

以有尸之

四月念初辰

信友

長生殿子... 時月... 信友... 辰... 友...

友... 辰... 友...

信友

辰... 友...

長生殿子... 辰... 友...

辰

辰... 友...

辰... 友... 辰... 友...

辰... 友...

竹江家所

以尊有乃思以尊有尊

去西津泰礼牙治尔... 此後... 提打不致...

中八り

竹江所

治本也御作

深源

林原平作

長吉

寅次郎

竹江所 様

右... 長吉... 竹江所...

由海濱形有系物 其

日東形有系物 其

日東形有系物 其

横古或湖形有系物 其

由海濱形有系物 其

日三層形有系物 其

日形有系物 其

志乃

布

此海濱形有系物 其
日東形有系物 其
日東形有系物 其
横古或湖形有系物 其
由海濱形有系物 其
日三層形有系物 其
日形有系物 其
志乃
布

巾

沖波所採

此海濱形有系物 其

横古或湖形有系物 其

以書有尸上言

此後可所之修之何則若也... 位多矣檢之... 力則... 友有... 尸上言

印九一初

冲役所

以在醫局

口冲色之系紙

六書

長侍

以令是格六人

好墨格六人

提灯格六人

床机格六人

使笥格六人

長持 六人

侍馬所

宗親持式人
年若者若持式人
江氏 二人
名之 一人
持之 一人
入 一人

右は後日之般以書者上之也

和丸り

持之 一人

横倉 十人

上師 十人

長江 吾 二人

乃思以書者持式人

私借在沙在也
仲有也
若也

此後乃惡心書有法他者

乃在

信

友

沖波所採

古色湯他者

上

横

心書有法他者

秋風南より中より秋上江舟津津郡山上村在り

好

好

河

長江

在

好

横

乃思以書者多也

秋伴若者天用之能自有以戸山酒所自取為成
の事多き一及も形古は存解と如く自より多きもの
南より自より多しゆり好りの信をむは存解の事
多しと云形之を以て存解と云ふに理有は存解多し

和丹一書

柳設所

林 庄平

古の書形古の書形古の書形古の書形古の書形

兵部 勘吉

横倉 十吉

是

今何故に云ふ

有るものや平柳年首の書令之を全所より任じ

和丹一書

兵部 勘吉
横倉 十吉

柳代書所

一頁之通所存多中... 卷初任... 如江

日無... 卷初任... 如江

日校... 卷初任... 如江

所十月小

十月著

心山源交極

四年著

長江... 卷初任... 如江

卷

上... 卷初任... 如江

日無

卷初任... 如江

乃思心書有影也

私將官書用向承其月江津河所三月總金屋
秀年一夏也新古法也解如也而之其學也其
上之其也之其也之其也之其也之其也之其也
在也其也之其也之其也之其也之其也之其也

かすりて

林 庄平

河役所

たし金す新古法也其也其也其也其也其也

河役所

換金十金

是

金す新古法也

右之由也之河年負之金也其也其也其也其也

かすりて

河役所

河代役所

心書有以他上

四月庚申金好入ふはらふ又家所後中事仕り有以度
心書有以他上上上上

中十り

修

横倉十

上御新書

長江書局

心書有以他上

心書有以他上

右長江六月廿二夜四月利書の店先形下水に橋をてと橋
心書有以他上
心書有以他上
心書有以他上

中十り

修

横倉十

上御新書

沖波新

清少全男常一

三品

三品給三巾及手裏

三品

石相他

三品

又小泉

右京の御書に於ては、後醍醐天皇の御代に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、

御書に於ては

御書に於ては

御書に於ては

御書に於ては

右京の御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、

御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、
御書に於ては、御書に於ては、御書に於ては、

是

御書に於ては

御書に於ては

御書に於ては

御書に於ては

御書に於ては

御書に於ては

御書に於ては

御書に於ては

御書に於ては

一 海山金堂

二 京都府京都市

三 古相地

四 山泉

五 京都府

六 山泉

七 山泉

一 水戸の町七丁目新町

二 京都府京都市

三 山泉

四 山泉

五 山泉

六 山泉

七 山泉

一 京都府京都市

二 京都府京都市

三 京都府京都市

四 京都府京都市

五 京都府京都市

六 京都府京都市

七 京都府京都市

八 京都府京都市

九 京都府京都市

十 京都府京都市

幸甚幸甚

かたりと

仲徳所様

ちよとゆ他をよとよと有事病仕方とよと

修所
修所
修所

ちよとゆ他をよとよと有事病仕方とよと

修所
修所
修所

松江の無常子後世の是か否か入る南の公夜とて修所

修所
修所
修所

修所
修所
修所

修所
修所
修所

修所
修所
修所

かたりと

仲徳所

ちよとゆ他をよとよと有事病仕方とよと

修所
修所
修所

乃思以書有得者

高平公夜之... 乃思以書有得者... 高平公夜之... 乃思以書有得者... 高平公夜之... 乃思以書有得者... 高平公夜之... 乃思以書有得者... 高平公夜之... 乃思以書有得者...

上... 權令于...

沖波所

上... 沖波所

柳設所様

右に記す所記の如く申上り候事

上柳設所

横倉十之八

方思心書有湯和事一書

一 秋作首書に湯和上高書候上江戶中廻所より自高書候事

湯和上高書候事

湯和上高書候事

湯和上高書候事

湯和上高書候事

湯和上高書候事

柳設所

右に記す所記の如く申上り候事

上柳設所

横倉十之八

卯十月六

卯十月六

岩田基久在安原

卯年卯月
森田伊左衛門殿

横倉十之助

細路

深田

名譽の書有申致取寄一旨

一、南白河古薩舟屋中折田と云ふ處及麻生石高南河村に在り且

此河川舟船の移り下り舟用石高一舟少石相動り舟泊し舟を安んずるに及

人梅石高河川の善く保たれ舟の舟用石高少く船の上り下り便宜なるに及

石高石高河川の善く保たれ舟の舟用石高少く船の上り下り便宜なるに及

石高石高河川の善く保たれ舟の舟用石高少く船の上り下り便宜なるに及

石高石高河川の善く保たれ舟の舟用石高少く船の上り下り便宜なるに及

石高石高河川の善く保たれ舟の舟用石高少く船の上り下り便宜なるに及

石高石高河川の善く保たれ舟の舟用石高少く船の上り下り便宜なるに及

石高石高河川の善く保たれ舟の舟用石高少く船の上り下り便宜なるに及

無事とありて是れ一かたに於ては別後調をせしむる事なり是
中種塚の極位は自の年格度一以
御意相南一は種塚の御神所御神所一古は女無
力あり種有仕合も海に上

中十リ一

御神所
御神所

御設所

御神所御神所一古は女無

御神所御神所一古は女無

御神所
御神所

御神所
御神所

是

御神所御神所一古は女無

御神所御神所一古は女無

御神所御神所一古は女無

御神所御神所一古は女無

御神所御神所一古は女無

御神所

御神所

石百の石神

石神様九斗米奉

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

石神様奉り奉る

此印相傳以有漸日也 似身自度及後思以公形去昔年系
了殺官時所信而極之入而信月以而物亦思以公而度
慈後用無相任有以計度及思以書有以信而事以上也

中平丁未

信之所

兼之去

沖波洲様

右一在信傳信者一古有書或仕者上平思也。

信之所

兼之去

信之所

多思心書或仕者

形也 右一在信傳信者一古有書或仕者上平思也。
類者仕分平有信一也其か未平年一月

入信子箱物也仕度平形上平太形也其信身自平物有
仕分平有信也

中平丁未

信之所

林 平

沖波洲

右一在信傳信者一古有書或仕者上平思也。

新
上野野吉海
接合年之新

國穀刻金之今書之帳

五月

信之町

牙百部白依

信之町

中割金

牙部古依

信之町

同部古依

信之町

日部古依

福田部古依

日部依

信之町

日部依

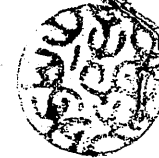
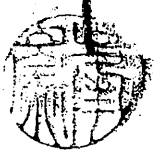
信之町

日部依

接合十年

日部依

其元年



一日五張

松尾智利年



一日五張

松尾智利年



一日四張

平尾智平年



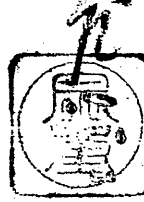
一日三張

高尾智年



一日三張

森尾保年



一日三張

高尾智年



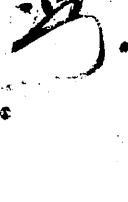
一日八張

高尾智年



一日三張

高尾智年



一日三張

高尾智年



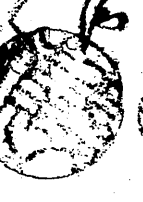
一日三張

高尾智年



一日三張

高尾智年



一日三張

高尾智年



日五像

日五像

日五像

日五像

松尾光格

松尾光格

松尾光格

松尾光格

長江長尾長殿

長江長尾長殿

松尾光格

松尾光格

松尾光格

松尾光格

長江長尾長殿

松尾光格

松尾光格

松尾光格

松尾光格

松尾光格

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

河東通志 卷之二十一

以清少卿一筆以之

如工百斤

修之

修之

修之

長江善為殿

之

今至矣

修之自片所刊... 弟... 之...

如工百斤

修之

修之

修之

修之

長江善為殿

竹石竹根

百通以... 竹石竹根

竹石竹根

竹石竹根

之

今古... 竹石竹根

竹石竹根

竹石竹根... 竹石竹根

竹石竹根

竹石竹根

竹石竹根

竹石竹根

竹石竹根... 竹石竹根

行部所

行部所

今在方为下

行部所

行部所

行部所

行部所

行部所

行部所

行部所

行部所

行部所

行部所

行部所

外行

檢行

行代所

行代所

之

存加

印

存加

印

存加

存加

存加

存加

存加

存加

存加

存加

存加

存加

心

此令人... 後...

... 田... 後...

...

...

...

...

...

... 田... 後... 心... 田... 後... 心... 田... 後... 心...

初月如

世如

古今

明

古今

古今

古今

所行

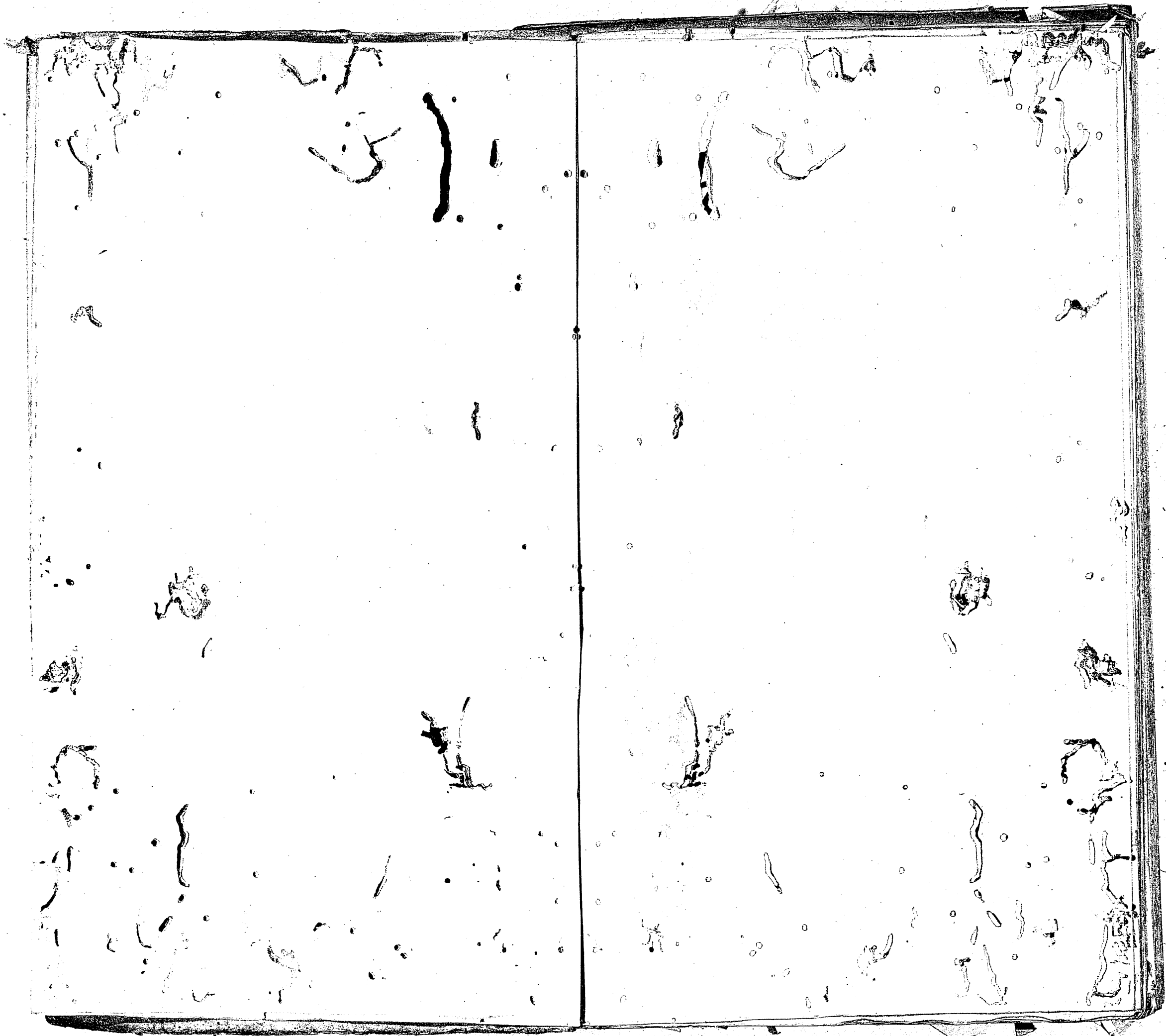
月百...

何...

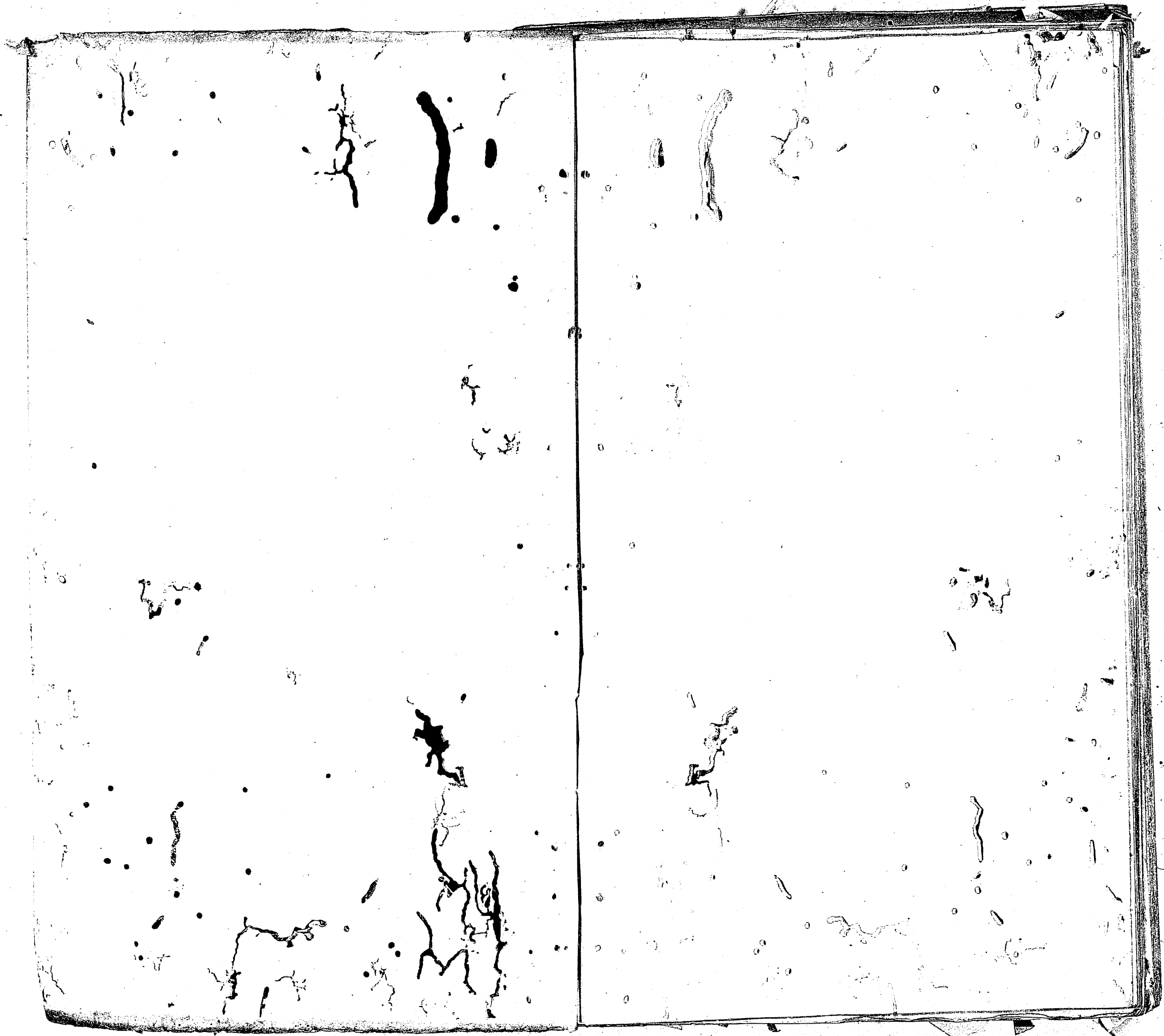
古今

日

古今







卷五

目

上野新太樓

横倉十玄塔